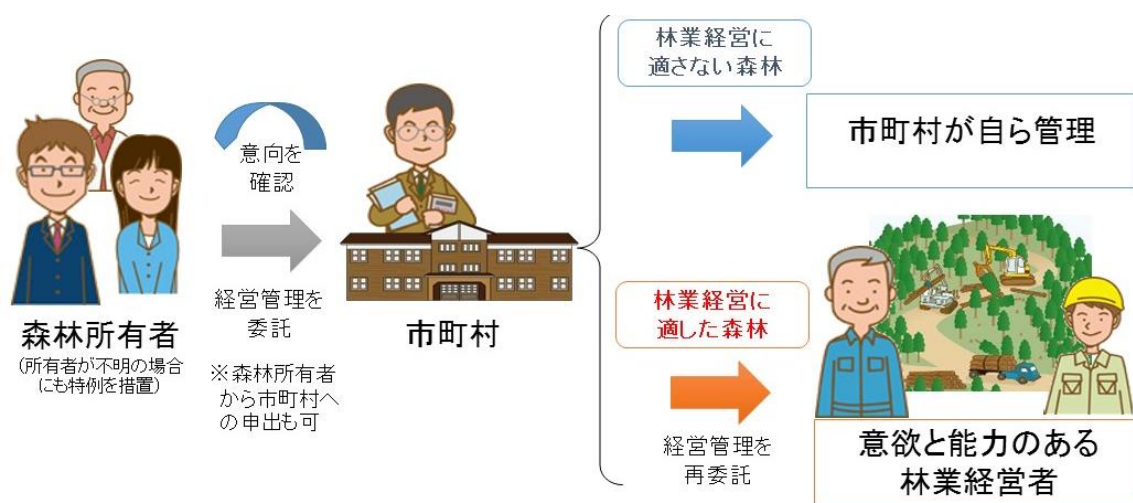


# 新たな森林管理システムの円滑な導入について

林務部森林政策課

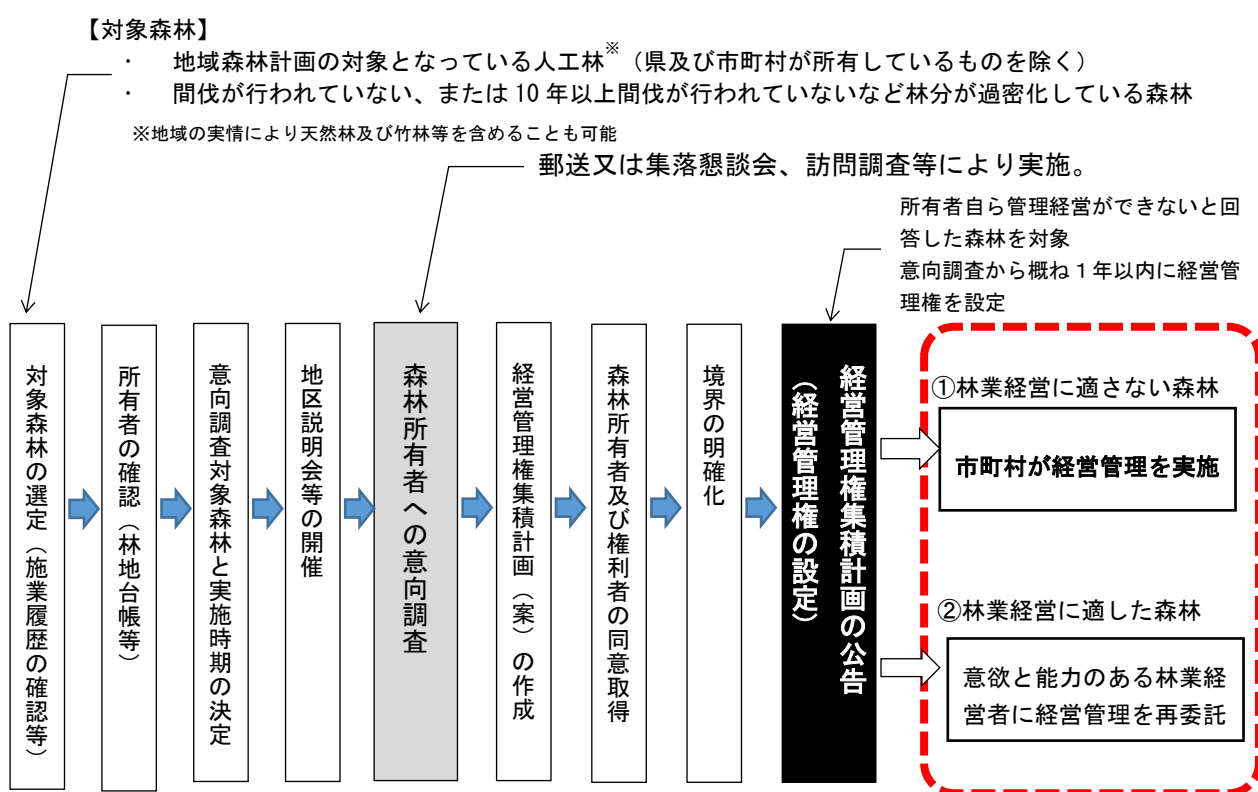
## 1 新たな森林管理システムとは

民有林のうち、現に経営管理が行われていない森林について、市町村が森林所有者の委託を受け経営管理することや、意欲と能力のある林業経営者に再委託することにより、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を促進。



## 2 新たな森林管理システムに基づく市町村の新たな事務

対象森林の選定、森林所有者の意向調査や経営管理権集積計画の作成、同意取得、公告等の法律に基づく一連の新たな事務は市町村が実施。



### 3 森林経営管理法（抜粋）〈平成 31 年 4 月 1 日施行〉に基づく市町村や県の責務や役割

（責務）

第 3 条 森林所有者は、その権原に属する森林について、適時に伐採、造林及び保育を実施することにより、経営管理を行わなければならない。

市町村は、その区域内に存する森林について、経営管理が円滑に行われるようこの法律に基づく措置その他必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

（市町村に対する援助）

第 49 条 国及び都道府県は、市町村に対し、経営管理に関し必要な助言、指導、情報の提供その他の援助を行うよう努めるものとする。

### 4 「新たな森林管理システム」等の効果的な運用に向けた検討WG※（H30）の主な意見

- 県内の市町村の約 7 割が他の業務との兼務で林務業務を担当しており、人員・専門人材ともに不足している状況。
- このため、新たな森林管理システムの導入にあたっては、市町村を支援するため体制を構築することが必要であり、かつ、広域的に対応を図ることが効果的。
- 森林環境譲与税については、新たな森林管理システムに活用することを中心としつつ、まずは所有者の特定や境界の明確化、意向調査などの条件整備に活用することが重要。

※【構成員 須坂市・茅野市・塩尻市・千曲市・東御市・南牧村・根羽村・朝日村・小川村・伊那市・県林務部 部課室長】

### 5 県の支援体制

- 平成 31 年 4 月 1 日より、林務部内に専任 3 名の森林経営管理支援センターを開設
- 各地域振興局に、担当職員と森林経営管理支援業務嘱託員を配置

### 6 スケジュール

- おそらくとも森林環境税の課税開始時期の令和 6 年度までには、森林整備（市町村森林経営管理事業）を開始できる体制を構築。
- 令和元年度は、6 月までに全ての圏域で、推進体制等に関する検討を開始。

年度 西暦	⇒森林環境譲与税の譲与開始					⇒森林環境税課税開始				
	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9~ 2027	
経営管理権集積			当面は、森林所有者情報の整備などの条件整備を集中実施							
市町村森林経営管理事業			森林整備実施							
県の支援体制	研修会の開催、森林GIS活用等支援等									

## 長野県内の市町村と都市部自治体等との連携事例

東京都の公立学校の建設に県産カラマツ等が活用され、また、同校生徒が長和町を訪れてのカラマツの植樹体験等が行われました。

### 東京都 江東区立 有明西学園



平成30年（2018年）4月に開校した  
小中一貫9年制の義務教育学校

所在地 東京都江東区有明1-7-13  
構造等 RC造+SRC造+S造+木造  
延べ床面積 24,494m<sup>2</sup>

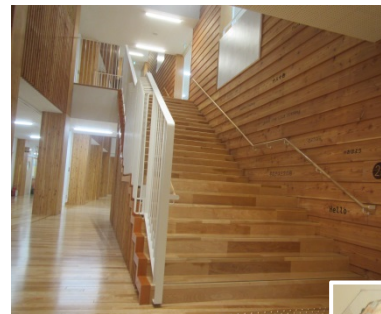
5階建ての校舎は構造や内装に国産材をふんだんに使用した「木の学校」で、古くから木を扱う「木場」の文化を発信するシンボリックな施設

2018年  
最優秀賞  
W受賞

木材利用優良施設コンクール  
「内閣総理大臣賞」  
ウッドデザイン賞  
「農林水産大臣賞」

構造材の一部に信州カラマツを利用した耐火集成材「燃エンウッド」※（長野県長和町の齋藤木材工業(株)が製造）を使用

※「燃エンウッド」は榊竹中工務店の登録商標です。



上 階段脇の壁板には諺や格言が掘り込まれている

右 昇降口の近くに燃エンウッドを展示し説明



シンボルツリーに木材見本を張って「教材化」



平成31年（2019年）3月7日には阿部知事も視察

東京都江東区と長野県の協力のもと、有明西学園と長和町の間で、5年間の「有明西学園ふるさとの森づくり推進協定」を平成31年（2019年）3月に締結

### 移動教室

### 長野県 小県郡 長和町

令和元年（2019年）5月に学園8年生（中学2年生）が長和町を訪問。3日間滞在し、町有林でのカラマツの植樹体験や齋藤木材工業（株）の工場見学などを行いました。



町長と生徒でカラマツ植樹



熱心に工場見学

（問合せ先：上田地域振興局 林務課）





(案)

# 長野県と都市部が連携した豊かな森づくり ～森林環境譲与税活用のご提案～



長野県営業本部  
長野県観光部  
長野県林務部



長野県庁 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下692-2

TEL 026-235-7264

メール: shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp

1

## 森林環境譲与税とは？

Q:森林環境譲与税の開始時期は？ A:令和元年度からスタートしました。

- 令和元年度からスタートした森林環境譲与税は、市町村への配分の50%を民有林面積、20%を林業従事者、30%を人口で配分されます。
- 譲与された税は、森林の整備等に活用し、用途については市町村で公表する必要があります。
- 課税開始時期 令和6年度、税率 年額1,000円(国内に住所を有する個人)

Q:譲与税は何に使えるの？ A:森林整備等の財源として使用できます。

- ① 森林整備
- ② 森林整備を担うべき人材の育成
- ③ 森林の公益的機能の普及啓発
- ④ 公共施設等への木材の利用



2



# 長野県の森林・林業について

## 〈特徴〉

- ✓ 本県は全国有数（森林面積第3位）の森林県であり、森林面積は県土の約8割を占める106万ha
- ✓ 民有林の人工林率は約5割で、このうち約5割がカラマツが占めています。
- ✓ 過去は、**首都圏・中京圏から近い立地条件**から、建築用材、港湾用の杭などを供給していました。
- ✓ 近年は、木材需要の低迷等により、間伐等が遅れた森林や主伐・再造林が必要な森林が多くあります。
- ✓ 林業振興に取り組む森林では、林業の成長産業化を図るため、原木生産体制の低コスト化や**木材の需要拡大**を進めています。
- ✓ 山村地域では、地域の森林資源を活かした森林セラピーなど森林と観光・環境・教育・健康等、森林の多面的な機能を結び付けた新たな産業を創出し、**都市と山村との交流の促進**を進めています。



赤沢自然休養林は、「森林浴」発祥の地  
(上松町観光協会HPより)



「黄金色に輝く」(小諸市)  
(カラマツ黄葉写真コンテストHPより)

3

## 森の国 信州から7つの提案

### 森を守り・育てる

- ① 市町村、財産区の森林整備支援
- ② カーボン・オフセット (J-クレジット)



### 森を活かす

- ③ ウッドスタート (木製誕生祝い品配布)
- ④ 都市に森を創る (都市部の木質化)
- ⑤ 木の香る学校づくり



### 森に学び・親しむ

- ⑥ 森の学校 (森林林業体験)
- ⑦ 森林セラピー体験



4



# ① 市町村、財産区の森林整備支援



検索ワード：森林の里親促進事業 森林CO2吸収評価認証制度

## 〈提案の内容〉

- ✓ 長野県には、77の市町村があり、大半の市町村には市町村や財産区が管理している森林があり、この森林に対し支援をいただくと森林整備を行ったこととなります。
- ✓ 長野県では「森林の里親促進事業」により、平成15年より累計で134者の会社や自治体と森林の里親契約を長野県が仲介役となり締結した実績があります。
- ✓ 間伐などの森林整備で吸収したCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）を長野県が認証する仕組みがありますのでCO<sub>2</sub>吸収量の公表ができます。
- ✓ 里親契約を締結した市町村にもよりますが、例えば都市部住民の方に対して温泉施設の割引サービスなどの特典も考えられます。



CO<sub>2</sub>吸収

森林整備の費用負担

← 県がCO<sub>2</sub>の吸収量を認証

→

← 住民の交流



## 〈参考経費〉

ご参加いただける自治体の希望に応じた内容を提案します。  
例)  
年間200万円を5年間支援頂いた場合皇居と同じくらの面積を整備します。



長野県庁 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下 6 9 2-2

TEL 026-235-7264

メール：shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp

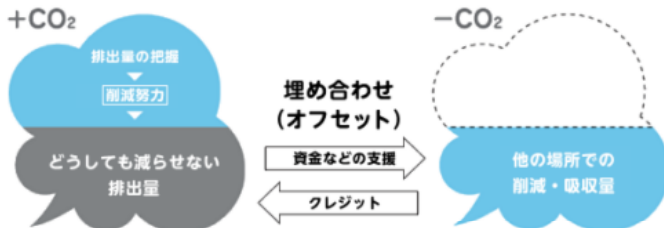
# ② カーボン・オフセット (J-クレジット)



検索ワード：根羽村森林組合 木曽町 J-クレジット

## 〈提案の内容〉

- ✓ 森林整備（植栽・間伐等）により増加した二酸化炭素などの温室効果ガス吸収量について、国（環境省、経済産業省、農林水産省）が運営するJ-クレジット制度の認証を受け、クレジットの販売を行っています。
- ✓ 県内では、下伊那郡根羽村と木曽郡木曽町で森林整備によるJ-クレジットを販売しており、購入されたクレジットにより、大型イベントや庁舎から排出される二酸化炭素をカーボン・オフセットすることが可能です。



## 〈参考経費〉

根羽村森林組合  
16,200円/ t -CO<sub>2</sub>  
木曽町  
16,200円/ t -CO<sub>2</sub>



〈木曽町認証書贈呈式〉



〈根羽村認証書贈呈式〉



長野県庁 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下 6 9 2-2

TEL 026-235-7264

メール：shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp



## ③ ウッドスタート



検索ワード：ウッドスタート 東京おもちゃ美術館

### 〈提案の内容〉

- ✓ ウッドスタートとは、東京おもちゃ美術館が展開している「木育」の行動プランです。
- ✓ この活動は、「木」を真ん中に置いた子育て・子育て環境を整備し、子どもをはじめとする全ての人たちが、木の温もりを感じながら、楽しく豊かに暮らしを送ることができるようにしていく取り組みです。
- ✓ 生まれた赤ちゃんに長野県産の木製玩具を誕生祝い品としてのプレゼントや、子育て環境に地域材をふんだんに取り入れ空間木質化などを東京おもちゃ美術館と協力し提案します。



Decorative company of  
**Wood Start**  
ウッドスタート宣言

### 長野県内のウッドスタート宣言自治体

- ・信濃町
- ・塩尻市
- ・大桑村
- ・木曾町
- ・佐久穂町



### 〈参考経費〉

年間出生数100名で  
約150万円～

長野県庁 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下692-2

TEL 026-235-7264

メール：shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp

7

## ④ 都市に森を創る（都市部の木質化） 1/3



検索ワード：信州木材認証センター 長野県産材販路開拓協議会

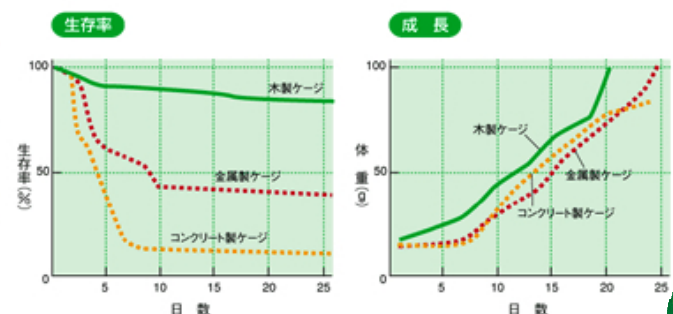
### 〈提案の内容〉

- ✓ 健全な森（人工林）は、「植えて」「育てる」「収穫する」「適材適所で使う」のサイクルが重要です。
- ✓ 木材を都市部で使用することは、成長の過程で吸収した二酸化炭素を固定し、地球温暖化防止に貢献します。
- ✓ 本州の中心にある長野県には、信州カラマツや木曾を代表するヒノキ、南信州のスギ、安曇野のアカマツ、北信州のナラ（広葉樹）など多様な樹種の製品を提案できます。
- ✓ 木材は自然素材です「一定の品質基準を満たした信頼のある製品」が重要です。木材関係団体で組織された「信州木材製品認証センター」（H5～）が木材の品質を認証していますので安心して使用できます。
- ✓ ある施設で、心身の不調やけがについて調べたところ、木材がたくさん使われている施設の方がインフルエンザやけが、不眠などの発生率が低いという調査結果が出ました。
- ✓ 長野県から公共施設などに木のある快適な空間づくりを提案します。

### 特別養護老人ホームにおける入居者を対象とした施設の木材使用度別の心身不調出現率比較

入居者の心身不調の内容	対入居定員比(%)	
	木材使用の多い施設	木材使用の少ない施設
インフルエンザ罹患患者	16.2	21.4 ※
ダニ等でかゆみを訴えた入居者	4.4	5.4
転倒により骨折等をした入居者	8.0	12.1 ※
不眠を訴えている入居者	2.4	5.3 ※

### 素材の異なるケージでのマウスの生存率と成長



長野県庁 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下692-2

TEL 026-235-7264

メール：shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp

8



## ④ 都市に森を創る（都市部の木質化） 2/3

## 事例紹介

## 【JR長野駅 待合室・ベンチ等】

- ・新幹線ホームのベンチ及び待合室壁に様々な樹種の板を使用  
(ベンチ6台:アカマツ、カエデ、クリ、ケヤキ他全53種)
- ・製作は有賀建具店(伊那市)
- ・長野県の樹種の豊富さをPR
- ・完成:平成26年度



## 【新宿リサイクル活動センター】

- ・内装及び陳列棚・家具等に伊那市産カラマツ等を使用
- ・新宿区は伊那市の友好提携都市
- ・森林整備協定や森林の里親協定も締結
- ・完成:平成25年度



## 【しなの鉄道観光列車「ろくもん」】

- ・観光列車3両の内装にスギ、ヒノキ、カラマツを使用
- ・デザインはJR九州デザイン顧問の水戸岡鋭治氏
- ・観光客へ広く木材の魅力をPR
- ・他素材を木材に転換する象徴的事例としてもPR
- ・完成:平成26年度
- ※H25森林整備加速化・林業再生基金事業(新規用途導入促進)



9

## ④ 都市に森を創る（都市部の木質化） 3/3

## 【銀座NAGANO】(東京都中央区)完成:平成26年度

- ・1Fの陳列棚すべてにカラマツを使用  
※製作:株式会社山崎屋木工製作所(千曲市)
- ・2Fのフローリングにミズナラを使用  
※製造:株式会社征矢野建材(松本市)
- ・4Fのパーテーションにカラマツ、スギを使用
- ・首都圏の消費者等に向け県産材をPR



## 【横浜市 商業施設サウスウッド】

- ・カラマツ耐火集成材「燃エンウッド」を使用  
(集成材柱の内部にモルタルバー)
- ※集成材製造:株式会社齋藤木材工業(長和町)
- 製品開発に関して森林整備加速化・林業再生基金事業を導入
- ・都市部の大規模建造物の構造材としての利用をPR
- ・完成:平成25年度



## 【成城学園 記念講堂】(東京都 世田谷区)

- ・長野県産カラマツで大規模改修
- ・天井板と壁板に使用
- ・使用量(カラマツ準不燃材) 39m<sup>3</sup>
- ・県と学園との連携協定に基づく事業の一環
- ・完成:平成26年度



10



# ⑤ 木の香る学校づくり 1/2

検索ワード：アカマツフローリング 木育全国生産者協議会

## 〈提案の内容〉

- ✓ 木材は、やわらかで温かみのある感触、高い吸湿性などの優れた性質を持っており、この性質を活用した木造校舎や、内装に木材を使用した教室等は、豊かな教育環境づくりを行う上で大きな効果が期待できます。
- ✓ 木材の使用は、地球温暖化防止への貢献、地域の文化の継承などの観点からも、大きな意義があります。
- ✓ 2018ウッドデザイン賞の最優秀賞を受賞した江東区有明西学園は、長野県の長和町の企業が開発した信州カラマツの燃えんウッドを活用して建築されました。これを契機に、今年から児童が林間学校として長和町で植樹活動を開始します。
- ✓ 製品や木材の供給はもとより、その後の林間学校などの提案も可能です。

## 【長辺方向】



## 〈参考経費〉

「材料費のみ」  
信州あかまつ圧密フローリング  
52,000円/坪

木かべ (6×60×30枚)  
10,584円

針葉樹の無垢フローリングは、柔らかさの反面、傷が付きやすいですが圧密加工をすることで広葉樹と変わらない硬度になります。

「木かべ」で手軽に内装木質化

長野県庁 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下 6 9 2-2

TEL 026-235-7264

メール: shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp

11

# ⑤ 木の香る学校づくり 2/2

## 東京都 江東区立 有明西学園



2018年（平成30年）4月に開校した  
小中一貫9年制の義務教育学校

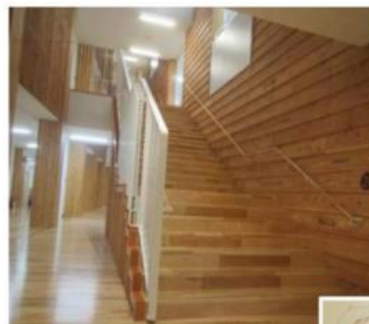
所在地 東京都江東区有明1-7-13  
構造等 RC造+SRC造+S造+木造  
延べ床面積 24,494m<sup>2</sup>  
設計施工 (株)竹中工務店、(株)久米設計

2018年  
最優秀賞  
W受賞

木材利用優良施設コンクール  
「内閣総理大臣賞」  
ウッドデザイン賞  
「農林水産大臣賞」

5階建ての校舎は構造や内装に国産材をふんだんに使用した「木の学校」で、古くから木を扱う「木場」の文化を発信するシンボリックな施設

構造材の一部に信州カラマツを利用した耐火集成材「燃エンウッド」※（長野県長和町の齋藤木材工業(株)が製造）を使用



シンボルツリーに木材見本を張って「教材化」

上 階段脇の壁板には諺や格言が掘り込まれている

右 昇降口の近くに燃エンウッドを展示し説明



12



# ⑥ 森の学校 (森林・林業・信州ジビエ体験)



検索ワード：長野県自然の家 やまぼうし自然学校 信州ジビエ 森のライフスタイル研究所

## 〈提案の内容〉

- ✓ 自然豊かな長野県には、多くの自然の家といわれる宿泊可能な研修施設があり、森林の果たす役割や間伐や植栽、保育といった林業を体験することにより、森林の大切さの理解や木材利用の促進につながります。
- ✓ 増えすぎて森林や農地に大きな被害を与えているニホンシカやイノシシをジビエ料理などに有効に活用する狩猟（ハンター）体験を通じ、自然環境を守ることの意義を学べます。
- ✓ 具体的な「森の学校」の企画については、一般社団法人長野県観光機構と共同でバスの手配から宿泊施設、体験内容、インストラクターなどを一括して提案することが可能です。



信州ジビエは、たんぱく質が多く、脂質は少なく、鉄分やカルシウムが豊富

まずは… **お試しで1回実施してみませんか？**

県が「1回お試し」という前提で、地域の選定や指導者の紹介などを行います。気軽な気持ちで、まずは親子、教員、関心のある方々を対象に、実地で森林体験などを実施してみませんか？

## 〈参考経費〉

ご参加いただける自治体の希望に応じた内容を提案します。

事前相談（大まかで結構です）

希望する時期、内容、地域など

受入れ候補の市町村の選定

受入れ市町村の決定

お試しの実施

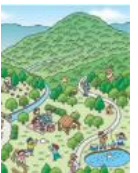
13

長野県庁 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下 6 9 2-2

TEL 026-235-7264

メール：shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp



# ⑦ 森林セラピー体験



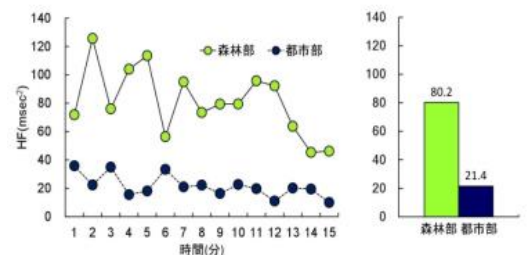
検索ワード：全国一の森林セラピー県ながの 森の癒し

## 〈提案の内容〉

- ✓ 森の癒し機能を活用してストレスの解消や健康増進等の活動を展開するための「森林セラピー基地」・「セラピーロード」として、全国で62箇所が認定を受けています。このうち、県内では10箇所が認定を受け、全国に誇れる森林セラピーのメッカとしての注目を集めています。
- ✓ 長野県では、森林セラピーをヘルスケア産業・ヘルスツーリズムの一環として位置づけ、部局間連携による取組みを推進しています。
- ✓ ストレスの多い現代、森の癒し機能を体験するための住民向け・企業向けツアーを一般社団法人長野県観光機構と共同でバスの手配から宿泊施設、体験内容、インストラクターなどを一括して提案することが可能です。



神経系：森林セラピーにより、副交感神経活動が4倍もリラックス（千葉大・森林総研）



森林部ならびに都市部における歩行時のHFの変化

(平均値、N=5-8、歩行15分間のデータ)

14

長野県庁 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下 6 9 2-2

TEL 026-235-7264

メール：shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp